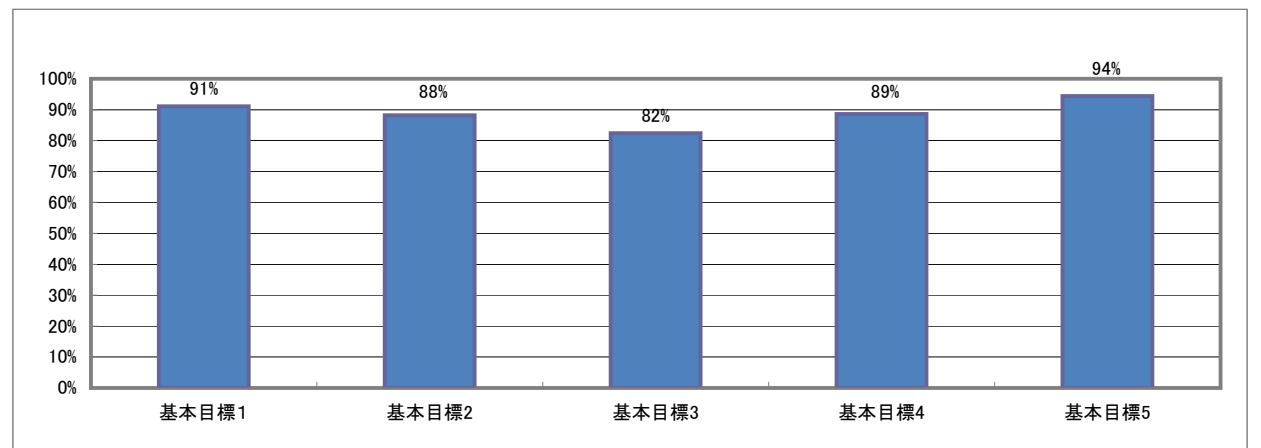


芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画＜前期＞ 検証・総括

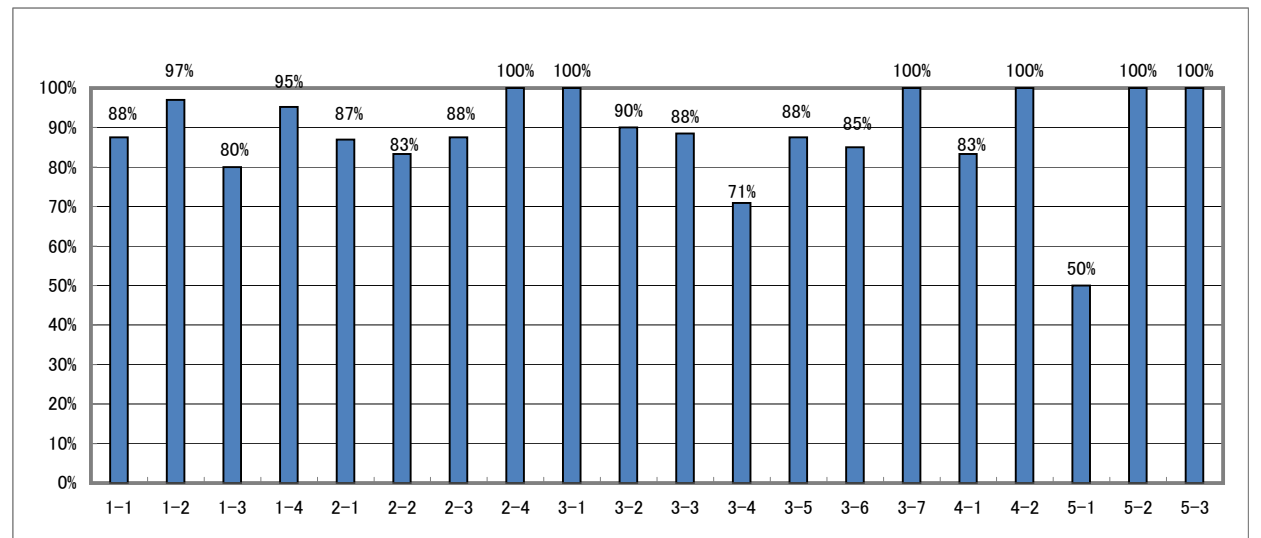
【施策体系別目標達成状況一覧表】

基本目標	基本施策	総事業数	A評価		B評価 うち目標達成事業		C評価		目標達成率
			件数	割合	件数	割合	件数	割合	
基本目標1 家庭における子育てへの支援	(1) 多様な子育て支援サービスの充実	48	23	48%	20 19	42% 40%	5	10%	88%
	(2) 子育て支援のネットワークづくり	33	20	61%	13 12	39% 36%	0	0%	97%
	(3) ひとり親家庭の自立支援の推進	10	3	30%	6 5	60% 50%	1	10%	80%
	(4) 子育て家庭への経済的支援	21	9	43%	11 11	52% 52%	1	5%	95%
	計	112	55	49%	50 47	45% 42%	7	6%	91%
基本目標2 母と子どもの健康の確保と増進	(1) 母と子どもの健康の確保	23	12	52%	8 8	35% 35%	3	13%	87%
	(2) 食育の推進	12	4	33%	8 6	67% 50%	0	0%	83%
	(3) 思春期保健対策の充実	8	4	50%	3 3	38% 38%	1	13%	88%
	(4) 小児医療の充実	8	8	100%	0 0	0% 0%	0	0%	100%
	計	51	28	55%	19 17	37% 33%	4	8%	88%
基本目標3 豊かな心・健やかな体を育む環境づくり	(1) 次代の親の育成	3	2	67%	1 1	33% 33%	0	0%	100%
	(2) 家庭の教育力の向上	20	9	45%	9 9	45% 45%	2	10%	90%
	(3) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	26	10	38%	15 13	58% 50%	1	4%	88%
	(4) 地域における子どもの居場所作りの推進	55	21	38%	18 18	33% 33%	16	29%	71%
	(5) 子どもの人権が尊重される取組の推進	24	18	75%	5 3	21% 13%	1	4%	88%
	(6) 障害児施策の充実	20	5	25%	12 12	60% 60%	3	15%	85%
	(7) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	5	5	100%	0 0	0% 0%	0	0%	100%
	計	153	70	46%	60 56	39% 37%	23	15%	82%
基本目標4 仕事と子育ての両立の推進	(1) 保育サービス等の推進	24	15	63%	6 5	25% 21%	3	13%	83%
	(2) 仕事と子育ての両立を図るための意識啓発	11	4	36%	7 7	64% 64%	0	0%	100%
	計	35	19	54%	13 12	37% 34%	3	9%	89%
基本目標5 親子が安心して快適に暮らせる環境の整備	(1) 良好な居住環境の確保	2	1	50%	1 0	50% 0%	0	0%	50%
	(2) 子どもにやさしい環境の整備	11	9	82%	2 2	18% 18%	0	0%	100%
	(3) 犯罪や事故から子どもを守るための環境の整備	5	2	40%	3 3	60% 60%	0	0%	100%
	計	18	12	67%	6 5	33% 28%	0	0%	94%
合計	369	184	50%	148 137	40% 37%	37	10%	87%	
特定事業の抜粋 (国に対して目標事業量の数値報告が義務付けられている事業)	14	7	50%	3 3	21% 21%	4	29%	71%	
推進事業の抜粋 (17年度からの5年間で本市が重点的に推進する事業)	31	25	81%	4 4	13% 13%	2	6%	94%	

【基本目標別の目標達成グラフ】



【施策別の目標達成グラフ】



【前期計画の検証・総括】

本市の次世代育成支援対策推進行動計画＜前期＞では、5つの基本目標、20施策、369事業で推進してきた。

全体で87%、目標ごとではすべて80%を超えて目標達成しており、平成21年度の新型インフルエンザ感染防止のための事業自粛による影響があったにもかかわらず、中間検証時の達成率を維持し、計画全体として推進できたと言える。

平成20年12月に実施した「子育て支援に関する市民アンケート」の調査結果からも「芦屋市は子育てしやすいまちか」の問いについて、乳幼児、小学生、中学生ともに「子育てしやすい」との回答が70%前後となっており、計画推進は一定の成果につながっていると考えられる。

しかし、計画の施策ごとに見ると、基本目標3(4)「地域における子どもの居場所作りの推進」において、目標達成率が71%、基本目標5(1)「良好な居住環境の確保」において、目標達成率が50%と他の施策に比べて進捗が遅れており、アンケートや地域協議会でのワークショップからも、地域における子どもの居場所の充実などの要望が挙げられていることから、引き続き、後期計画においての取り組みが望まれる。

個別事業ごとでは、目標達成事業であっても、基本目標4「仕事と子育ての両立の推進」の「通常保育事業」のように、計画策定以降、保育所を2園新設して目標以上の成果を上げたものの、その後も新たな待機児童が生じて現状においても充足されていないなど、達成状況にかかわらず課題を抱えている事業も見受けられる。

また、目標未達成事業において、市民参加型の事業では、開催の周知や参加への啓発などに努力するとともに、市民ニーズに対応できているか等、必要性を考慮し事業実施の見直しも含めた内容の検証が求められる。いずれも、事業それぞれが抱える課題解決に向けて今後も一層の取り組みが必要である。

今後の事業推進にあたって

後期計画においても全事業における掲げた目標を達成するための努力を行うことは重要であるが、達成率にかかわることなく、さらなる「子育てしやすいまち 芦屋」を目指し、市民ニーズに則して、必要とされる事業や内容等を見極め、力点の置き方に考慮した事業への取り組みが望まれる。

* A評価、B評価、C評価の割合は、(それぞれの事業数) / (総事業数) を表示しています。
 * 目標達成率は、(A評価事業数+B評価のうち目標達成事業数) / (総事業数) を表示しています。
 * 未評価事業については、当該事業数、全体事業数から除いています。
 * 割合(%)は小数点以下を四捨五入したままの数値であり、合計が100%になるように調整は行っていません。